

私が消したのは、過去と——妹？

偽りの子  
Finding  
happy  
end  
Y  
end

松尾大輔 長編初監督作品

鳴海唯 仲万美

河合優実 田畑志真 小林竜樹 奥野瑛太 川島潤哉 三島あよな 見上愛

メドウズ舞良 藤井千帆 野村啓介 橋本一郎 谷風作 永井ちひろ 鈴木まりこ  
古賀勇希 安田博紀 原知也 宮倉佳也 笹川穂音 白石優愛 土屋直子

馬淵英里何 カトウシンスケ

監督・脚本：松尾大輔

撮影：川野由加里 照明：赤塚洋介 録音：阿部茂  
衣裳：田口慧 ヘアメイク：佐々木弥生 美術：松塚隆史 装飾：徳田あゆみ  
制作担当：興津香織 助監督：小泉宗仁 監督助手：石塚礼 / 安藤梓  
監督補助：廣野博友 特別協力：匠司翔  
キャスティング：杉山麻衣 バレエ振付：指導：吉野菜々子  
音楽プロデューサー：菊地智敦 音楽：古屋沙樹  
編集：和田剛 音響効果：伊藤進一

配給・宣伝：Armide 2020年 / 97分 / 5.1CH

itsuwarinonai-movie.com

消えた二人の少女を探す、二人の姉。途切れた糸を追って深淵に迷い込む——



# 悲しみを抱え途切れた糸たちが、湖の上で絡み合う。

2011年の『ヒミズ』から10年間、園監督に師事してきた**松尾大輔**が、満を持して、長編映画監督デビュー。主演は、NHK 朝の連続テレビ小説「なつぞら」でドラマデビューし、CMを中心に活躍中の**鳴海唯と**、マドンナのバックダンサーとしてワールドツアーに約1年半同行し、舞台Rock Opera「R&J」ではヒロイン役を演じた**仲万美**。エイミの妹・ユウ役を、『由宇子の天秤』で注目を集める**河合優実**がミステリアスに演じる他、エイミが滋賀の湖で出会う少女・アカリ役に「青のSP～学校内警察・嶋田隆平～」の**田畑志真**、エイミの婚約者・タカシ役に『横須賀綺譚』の**小林竜樹**、風俗店の古株のボーイシング役に『SR サイタマノラッパー』シリーズの**奥野瑛太**、向井刑事役に『AWAKE』の**川島潤哉**、ヒヨリの妹が家庭教師をやっていた少女・アオイ役に本作が映画デビューとなる**三島あよな**、ユウの友達・マイ役に、『きれいのくに』の**見上愛と**、今後の更なる活躍が期待される面々が集結！アオイの母・ヨシエ役でベテランの**馬淵英里何**、風俗店の店長役に『ケンとカズ』の**カトウシンスケ**が脇を固める。

傷ついた女の子のガラスの心を描いた。まさにデビュー作らしいデビュー作だ。  
ガラス細工の少女たちがガラスの世界を壊しながら突き進む。  
何て悲しくて、そして何て切ないハッピーエンドなんだ。

園子温 ◎映画監督

残酷なんだけど人の優しさを感じた。凄く寂しくて、とても温かい。  
なぜならそれらは表裏一体で、愛情は裏切りを伴う。  
自分の気持ちが変化するたび見たいと思える作品です。

山田孝之 ◎俳優

大都会・東京と、美しい琵琶湖がある滋賀を舞台に、  
妹を捜す、姉二人の心の揺れと、巡り会う少女たちの心情を丁寧に描き出す。

中学を卒業しすぐに地元滋賀を離れ、ずっと東京に住む**エイミ**は、母親が亡くなった後も一人で滋賀で暮らしている妹・**ユウ**に「東京で新しい人生を始める？」と誘う。ユウはそれを長年拒んでいたが、なぜか急に東京に来ることを受け入れる。引っ越してきたユウ、だが突然、行方不明に…。そんな折、エイミは同じく妹が行方不明になっている**ヒヨリ**と出会う。地元の琵琶湖で若い女性の遺体が見つかった事で、エイミは数年ぶりに滋賀に向かうが、遺体はユウではなかったが、なぜか滋賀にヒヨリが現れ再び巡り合う。エイミとヒヨリは、妹を捜し続けるが、途切れた糸たちが絡み合い思わぬ方向へ…。

観る人、それぞれのハッピーエンド。あなたが感じたハッピーエンドは——

12月17日(金)よりロードショー!

\*全国共通特別鑑賞券¥1,500(税込)発売中

吉祥寺PARCO B2F

UPLINK 吉祥寺

0422-66-5042 joji.uplink.co.jp